

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日事前にミーティングを行い、役割分担が確認できている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○		記録記入時に共有しているも、不参加の職員もおり、十分に共有出来ているとは言えないため、後から共有できる機会を設ける
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		全員アクセス可能な状況で、支援検証、改善ができています	
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的モニタリング、年二回の面談、会議を行っている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っている	○		複数の基本活動を組み合わせることができている	
関係機 関や保 護者 との連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		サービス管理責任者、管理者が出席、共有ができています	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○		事前の取り決めや連絡帳、送迎時の確認により、情報交換が	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		併設クリニックと連携、連絡体制を整えることができている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		事前情報の提供はあるが、継続的なつながりはなく、情報共有、相互理解は十分ではないと言える。来期より相互理解のための機会を計画する
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		併設児童発達支援センターとの連携はあるが、研修は実施できていない。来期より研修を実施する
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		現在当該機会を設けることが出来ていない。感染症の流行終息後に保護者に希望を取り、希望があれば実施する。